

3学期始業式の話

あけましておめでとうございます。本日から3学期が始まりました。子ども達の明るく元気なあいさつから、さわやかな気持ちで3学期をスタートすることができました。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。

始業式では校長から以下のような内容のお話をいたしました。

みなさん、おはようございます。そしてあけましておめでとうございます。みなさん、さわやかな新年を迎えることができましたでしょうか。そしてみなさんはどんな冬休みを過ごしたでしょうか。

校長先生はこの冬休みに、「久しぶり」という言葉を多く使いました。久しぶりに、はじめてクラスを持った子ども達にあいました。と言っても、もう40代中ごろの立派な大人です。そして、久しぶりに親せきの人たちに会いました。また、久しぶりに東京で一人暮らしをしている娘にも会いました。久しぶりという言葉は、忘れかけている大切なものを思い出させてくれる大事な言葉だと思いました。みなさんもきっとこれから先に使う言葉だと思いますね。

さて、みなさん、2学期の終業式に世界で一番歌われている歌の話をしました。この「Happy Birthday」という曲は、実はもともと違う曲だったんです。元の曲のタイトルは「Good Morning to all」です。こんな感じの曲になります。♪グッド モーニング トウ ユウ・・・♪ 世界中の子ども達に向けたとても素敵な曲です。この曲がもし原曲のまま世界中で歌われていたら、とてもさわやか嬉しい気持ちになりますね。そして毎日が素敵に送られるように感じます。

そこで、3学期にみんなに期待すること。それは、誰かが嬉しくなるような思いやりをもって過ごしてほしいということです。2学期は挑戦でした。3学期は周りのお友達のために何かをする思いやり。みんな一人ひとりの心や思いはわかりませんが、一人ひとりが行った思いやりは必ず伝わると思います。平成小学校がたくさんのお思いやりにあふれたならば、きっと毎日が素敵で楽しい日々になるでしょう。みなさんで、素敵な日々を過ごしていきましょう。